

2019年8月24日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- オーストリア・ウィーンより 中国と米国の貿易戦争 イスラエルの攻撃に対するイラクの不満 -

<https://youtu.be/yRONKQiBJ4A>

皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。オーストリアのウィーンより、ライブを行っています。

ウィーンは、9つの州の連邦政府をまとめる最大の連邦首都です。オーストリアの9つの異なる州が、ここでひとつの国にまとめられています。過去には、オーストリア＝ハンガリー帝国でした。オーストリアは帝国として、イタリアの海岸にまで達した時代がありましたが、今は海のない国で、海軍も持っていません。この国は、過去数年間で多くの移民を受け入れ、そのため、この国の危機が変化をもたらし、若い首相のセバスチャン・クルツが台頭しました。ところで、いくつかの連合の問題のために、彼は、もはや首相ではありません。しかし、彼はおそらくもう一度、首相になるでしょう。なぜなら、左と右の両方が、中間なしでは政府を形成できないことを理解していますから。セバスチャン・クルツは、イスラム教徒の国への移民の制限を、非常に強く支持していました。1月1日現在、信じ難いことですが、オーストリアはブルカの着用を禁じています。しかし、ポリティカルコレクトにより、彼らは実際、すべての政府関係者、すべての公務員に、ブルカの着用だけでなく、十字架やヤームルカの着用も禁じています。ひとつの宗教の反感を買い、別の宗教を支持しないために。ですからヨーロッパは、ここオーストリアでも、ポリティカルコレクトが占領しているのが分かります。

ポリティカル・コレクトネス(political correctness)

政治的・社会的に公正・公平・中立的で、なおかつ差別・偏見が含まれていない言葉や用語のことで、職業・性別・文化・人種・民族・宗教・ハンディキャップ・年齢・婚姻状況などに基づく差別・偏見を防ぐ目的の表現、およびその概念を指す。(Wikipediaより)

では、この数日間に、世界および中東とイスラエルで起こったことを振り返りましょう。まず、イスラエルから。ガザで問題があります。もちろん、ハマスはお金が欲しくて、彼がカタールの特使から受け取った現金2,500万ドルが、2日前、ガザに入りました。6万人の家族は、それぞれ100万ドルを受け取り、残りはあそこの政府に行きます。私たちは、ガザの人たちのほとんどにとって、お金は、本当の助けにはならないことを知っています。ガザの人々は、200万人以上が、実際、ハマス政府によって人質にされています。そしてついに、トランプ大統領の圧力の下で、エジプトの大統領アブドゥルファッターフ・アッ＝シーシーが、ラファの国境を開きました。制限されたガザの住民の4分の1である400人がガザを去って、エジプトに入り、そこからトルコに、そしてヨーロッパに行くことが許されています。しかし信じ難いことですが、昨年、35,000人がすでにガザを去りました。イスラエルは、ここ数日間、イスラエルがガザの人々を助ける可能性を調べていることを、政府関係者が認めました。イスラエル南部の空港を運営し、イスラエルからトルコへの直行便またはガザの人々の受け入れを希望する他の国への直行便を提供する可能性です。ハマスのせいで、ガザに人道危機が起こっていることを理解しなければなりません。エジプトへのアクセスがあるので、封鎖はありません。もちろんイスラエルは、ガザに多くの商品や薬を流しています。しかしハマス政権は、もちろん、自分たちの住民を人質として保持しています。彼らは、人々を助けるためには一銭も使いません。しかし、彼らはテロのインフラのために、すべてを使用しています。だからイスラエルは、パレスチナ人がガザを去り、どこか海外に行くことができるよう、助けたいとさえ思っています。しかし面白いのは、どこもアラブ諸国が、彼らを受け入れたくないのです。そして、ハマスは、彼らを去らせたくありません。彼らは武器ですから。彼らがどこか別の場所に行き、より良い未来を見つけることを望んでいるのは、イスラエルです。ここから次に、ここ数週間の間、私たちが目にしている、「大いなる交換」につながります。土地が自分たちのものであると主張する人々は、彼らには、そこに何も未来が見いだせないことを認識しています。彼らは、決してイスラエルを滅ぼせないことを理解しています。彼らは、そこはパレスチナ人のもので

あると考えますが、彼らが国全体を占領することは、決してありません。そのために、いま、彼らはルートを変更して再計算をしています。彼らはそれを理解しています。「さあ、どこか別の場所に行こう！」これは、パレスチナ運動史上、最大の危機です。しかし同時に、ここ数週間、数ヶ月間に渡って、イスラエルには、何千人ものユダヤ人の新移民が入って来ています。彼らは、イスラエルは反ユダヤ主義から守られ、そして財政的に、また霊的にも安全な場所であると気づいています。彼らは攻撃を恐れることなく、ユダヤ人として礼拝することができます。ですから、先ほど言ったように「大なる交換」です。ユダヤ人は聖書的に土地に戻るべきで、また、前も言いましたが、聖書はパレスチナ国家について語っていません。もちろん、敵が来て、エルサレムとそのすべてを分断するでしょう。しかし私たちは、パレスチナ国家を本当に問題にはしていません。聖書では、確実にそうです。大患難の終わりに救世主を受けるために、ユダヤ人がエルサレムに戻り、イスラエルに戻ることを私たちは知っています。以上が、ガザについてです。

西岸地区（イスラエル西岸地区）では、皆さん、昨日（2019/8/23 10:00ころ）ひどいテロ攻撃がありました。父親、46歳のラビ・エイタンと、彼の2人の子ども、19歳のドヴィル、17歳のリナ・シュナーブ。彼らが西岸の美しい自然保護区を歩いていると、テロリストのグループが即席爆発装置（IED）を投げて17歳の少女を殺し、父親と息子に重傷を負わせました。父は息子の出血を止めるために、祈祷ショールと、アザミを使いました。皆さん、西岸では、ユダヤ人であるために、人々が殺されています。彼らは、武器を持っていたために殺されるものではありません。彼らは、アラブ人に何かをしたために殺されるものではありません。彼らは、単にユダヤ人だから殺されているのです。国際社会からの非難はありませんでした。私たちが聞いた唯一の非難は、在イスラエル米国大使デビッド・フリードマンから。それだけです。ユダヤ人がアラブ人によって殺されるのは、世界にとって構わないのです。あろうことか、もしイスラエルやユダヤ人が、そんなことをすれば、世界は怒り狂うでしょう。これが西岸地区で起きたことです。彼らが、パレスチナ問題に焦点を取り戻そうと必死になっていることが分かります。しかし今は、あまりにも多くの問題があって、それにだまされる人はひとりもいません。

次に、シリアで何が起きているのか、イランとイラクで起きていることに注目してゆきます。皆さん、まず第一に、私たちの隣人、レバノンです。信用格付け会社フィッチは、レバノンを“B”から“CCC”に格下げしました。これはジャンクで、投資家は誰もレバノンに投資しないという意味です。実際、S&Pグローバル評価は、“B”にしました。しかし、それは投資家の評価の6段階下で、ムーディーズ・インベスターズ・サービシスよりも1レベル上です。皆さん、レバノンは、その領土内でヒズボラとイランの干渉に苦しんでいて、その対価を払っています。そしてレバノンは、イスラエルとのさらなる戦争は望んでいません。繰り返しますが、私はエゼキエル38章には、レバノンが含まれていないと信じています。エゼキエル38、39章には、イラン、ロシア、トルコ、スーダン、リビアについて語っています。

ここから、イランに移りましょう。イランは非常に怒っています。なぜなら、彼らの地位確立を、中東全体でイスラエルが妨害しているからです。イランは、イスラエルからとても遠いのです。理解してください。だから、彼らはイランからイラクへ、イラクからシリアへ、そしてシリアからレバノンへロケットを進めます。基本的に、彼らはイスラエルの周りに「輪」を作りたいのです。そして、指揮の日に、彼らはイスラエルに、何千ものロケット弾の雨を降させます。イスラエルは複数回発表し、ウラジミール・プーチン大統領とトランプ大統領に、イスラエルは、イランの脅威を撲滅するために必要なことは何でも行うと伝えました。私たちの国境だけではなく、それが向けられる場所は、どこでもです。過去30日間、イスラエルは3回攻撃しました。皆さん、ご存じですね。そして、おそらく誰も話していませんが、イランの標的を攻撃します。しかし、我々は正確には、イラクで誰を攻撃しているのでしょうか？念のために言っておきますと、2012年に新しいシーア派の民兵が、ISISと戦うためにイラクで創設されました。民兵は、“ハーシャド・アル・シャビ”と呼ばれ、大衆の集まりです。それは、基本的にスンニ派ISISと戦ったシーア派の権力軍事組織を形成している約10万人です。皆さん、シーア派の人々は、他のスンニ派政府に対するよりもイランに忠実です。したがって、イランはシリアに向かって前進を続け、そして、テヘランから地中海までの陸橋を作るために、彼らのロケットやミサイルを密輸する場所として、なんとかハーシャド・アル・シャビ軍事基地を使用することができたのです。皆さん、イスラエルは、我々がそこに攻撃したことを明確に言っていません。しかし、

ネタニヤフは複数回、言っています。彼は、数日前、キエフ、ウクライナからイスラエルに戻ってくる時にも、また言いました。「イスラエルは、イランの地位確立を止めるためには、それがどこであろうと、何でも行う」ネタニヤフがそれを言って以来、イラクは、もはや沈黙を保つことができなくなって、イラクの議員のひとり、これは戦争の宣言であり、我々はイスラエルを攻撃する必要があると述べました。もちろん、イラクは恐れています。なぜなら、イランが彼らに対してやっていることは、基本的にイラク内にシリアを作り出しているのだと理解していますから。そこが混沌としているために、誰もが来て、攻撃することができる場所です。イスラエルは、これらの攻撃に対して、一切、責任を宣言していません。しかし、F-35（ステルス戦闘機）が残業して働いていることは明らかです。実際、イランは、イラクにF-35を検出する新しいレーダーシステムを提供していました。彼らが、そう言ったのです。また、F-35を撃墜する新しい防空システムです。イランは、彼らが持っているものについて、どんどん語気が激しくなってきました。つい先ほど、彼らは非常に精巧な新しいロケットを持っていることを発表しました。彼らは新しい防空システムを持っていて、最新のレーダーを持っている、と。彼らが知らないのは、イスラエルは現在、世界で最も洗練された地対地ロケットを使っているということです。しかもそれは、ロシアが作ったS-300よりも速いです。ですから、ロケットがそれを破壊しに来るものよりも速ければ、標的はたしかに破壊されます。私たちは、中東で軍需競争が起こっているのを目にしています。イスラエルは防衛システムだけでなく、攻撃システムも開発しています。先ほども言いましたが、私たちの空中能力と、地対地能力も同様です。

さて、とても興味深い2つのグローバルな問題について、少しお話ししましょう。中国とアメリカの貿易戦争。中国は、基本的にアメリカからの商品の関税を、750億ドル引き上げると宣言しました。その仕返しに、トランプ大統領は、実際に商品の関税を、皆さん、5,500億ドル引き上げています。中国は、とてもイライラしています。通貨価値の駆け引きに関しては、彼らが最初に瞬きしたのです。そしていま、彼らは再び瞬きしなければなりません。アメリカは、中国から大量に買っていますから。だから、それが損なわれれば、中国経済はひどく出血するでしょう。興味深いのは、これらの貿易戦争が、基本的に中国で起こっていることに対する、これらの国の警戒心を下げる可能性があるのです。あろうことか、これらの2つの国が、もはや権力を持たなくなると、ネズミが穴から出て来て、何をするのでしょうか。私は、つい先ほど、2~3年前の私のメッセージ、「イルミナティと世界統一政府」をFacebookやYouTubeに投稿しました。ぜひ、ご視聴ください。これは、はるか創世記3章に戻る、魅惑的なメッセージです。といっても、私は陰謀論者のひとりではないことを理解してください。私は文字通り、サタンの仕方、サタンの計画、そして彼の行動の手口を示し、もちろん、「啓発された」人々、自分たちは光を見たと考えている人々について話しています。しかしそれは、もちろん、ルシファーの光です。ともかく、私が今それを言及する理由は、この数日の間に、2つのことが起こったからです。ひとつめは、イングランド銀行総裁マーク・カーニーが、つい先ほど言いました。支配的な世界通貨としてのドルの役割は、終わりに来ている。そして彼は、デジタルグローバル通貨がドルに置き換わるべきだと言いました。皆さん、ビットコインやこの手のデジタルコイン、もちろん、FacebookやYouTubeは、自分たちのコインを持ち出しています。他には、もしかするとGoogleも彼らと一緒にかもしれませんし、それは神のみぞ知る、ですが、これは、人々が実際のコインや実際の紙幣とは何の関係もない通貨に慣れるための素地を設定します。つまり、もちろん人々がもはや実際のお金を使うことができなくなり、すべてが電子通貨になるためのステップです。

皆さん、2番目に起きてるのは、地球温暖化や世界統一政府の必要性に関する、飽くなき追求です。いま、私たちは世界最大の生態系災害のひとつを見ています。南米のアマゾンです。約3週間前、アマゾンで火災が始まりました。これらは、私たちの周辺のものに酸素のほぼ20%を提供している熱帯雨林です。73,000件の火災が起きて、様々な場所で燃えていて、そのうち10,000件は、この一週間に始まりました。そのほとんどは、森林再生や牛や馬、ヤギなどを飼うためや、その他、なんであれ、多くの土地を求める人々のせいですが、しかし、今、シベリア中で火事がありますが、それとこれとは関係がありません。また、米国全土や東南アジアなど、多くの場所で火災が発生しています。間違いなく、それは地球規模であることが分かります。アマゾンだけではありません。ちなみにアマゾンが、こんなふうに燃えているのはこれが初めてではありません。しかし、皆さんに知ってほしいのは、すべての目とすべての指がいま、ジャイル・ボルソナーロを指しています。彼は2019年1月1日に就任した福音派保守派のブラジル新大統領です。皆さん、彼は就任してまだ9ヶ月未満ですが、すでにこの世界の大惨事は、すべて彼に責任があると言っているのです。皆

さん、理解してください。多くの陰謀論が、現在、“ミデヤン”（メディア）によって浮上しています。あたかもボルソナーロが陰謀を企んで、裕福な一族を押し進め、アマゾンの住民を追い出そうとしているかのように見せています。それは福音派の保守的な世界指導者に汚名を着せようとする、さらなる試みです。それはもちろん、神や、LGBTQといった非常に多くの、あらゆる超保守的なものに関する彼の立ち位置のためです。それは世界統一政府運動、グローバル主義者を、超激怒させるのです。それで、「彼に汚名を着せよう。すべての問題を彼のせいにして。これらの問題が以前にも起こったことで、世界中で起こっていることとは言わずに、ただ彼を悪者に仕立てて、彼に汚名を着せよう」彼らがトランプにしたのと同じです。まるで彼が、南部国境で移民のために檻を作ったかのようにしましたが、それは彼ではなく、オバマでした。彼が、両親から子どもを分離したのです。それは実際にオバマ政権によって、さらに強制されました。ですから、これはまたしても世界最大の国のひとつで聖書を信じる保守派で福音派のキリスト教徒の大統領を攻撃しようとする試みです。興味深いことに、トランプ大統領がボルソナーロが直面している状況を理解して、今日、ちょうど約1時間前に、彼はツイッターに投稿しました。彼がブラジルの大統領ととても良い会話を持ったこと、両国間の貿易が正常に行われていること、彼は大統領を励まし、彼はまたアマゾンで火災と戦うために、大統領に助けを申し出ました。この危機に関する非常に偏ったメディア報道とは対照的に、友人から友人への素晴らしい事です。

ということで、レバノンで起こっていることについて話しました。シリアで起こっていることについて話しました。イランが、イラクで起こっていることに対して不満を感じていることを話しました。ガザと西岸の話をして、我々はまた、トルコについて話しました。私がこれを言及したかどうか分かりませんが、トルコはシリア北部で彼らが遭遇している、かなりの数の障害に対応しています。

皆さん、見ての通り、グローバル主義者の働きは続いています。ご覧の通り、世界統一通貨への動きは継続しています。ご覧のように、エゼキエル38、39章の計画は続いています。見ての通り、貿易戦争は警戒心を下げ、アメリカと中国の両方の警戒心を上げています。なぜなら、彼らは経済に対処していて、両国ともが、世界中の経済に影響を与えていますから。聖書の預言が成就しています。聖書は、将来や過去だけではなく、私たちの現在の状況についても、最も信頼できる本であり、信頼できる情報源であることが、再び分かりました。

すべてのことを、正しい視点にまとめられたことを願います。約束通り、今回は短い中東アップデートでした。皆さん全員にお勧めします。私は、ソーシャルメディアが、次に福音派に敵対してくるという信号を受けています。私たちがすでに目にしているのは、彼らが選挙に干渉しようとして、人々に何らかの方法で一方に投票させ、他方を汚すようにしているだけではなく、しかし、皆さん、現在、ビホールドイスラエルのソーシャルメディアでの運営は、大きな危険にさらされています。私はそれを肌で感じていて、彼らが検閲するだけではなく、禁止する日も、それほど遠くはありません。だからこそ私は、私たちのウェブサイトを訪れて、ニュースレターに登録、無料アプリのダウンロードを皆さんにお勧めします。なぜなら、これらが唯一、ソーシャルメディアに頼らず、皆さんとつながる方法になりますから。毎週のニュースレターを受信することができ、アプリを訪問し、何かが発生した場合には、通知メッセージが受け取れます。また、オンラインを訪れて、ミニストリーで起こっていることを確認することもできます。ですから皆さん、無料アプリ「Behold Israel」をダウンロードすることをお勧めします。私たちのウェブサイトを通じて、ニュースレター、ディボーションに登録してください。「BeholdIsrael.org」このウェブサイトで、他のすべてのものをご覧いただけます。インスタグラムは、「BeholdIsrael」、Facebookは「Behold Israel」、YouTubeは「Behold Israel」繰り返しますが、これらはソーシャルメディアの舞台で成長する方法ですが、その日が迫っています。私には、それが見えます。もちろん、それは私たちにとって試練となります。簡単な方法は、これです。「さあ、ミニストリーが真実を伝えるのを阻止しよう。そうすれば、嘘は繁栄し、欺瞞を続けられる。」

ですから、私が皆さんに真実を伝えられるように助けてください。そして、アプリをダウンロードして、ニュースレターを入手することで、世界中の多くの人々を助ける私を助けてください。そして、それが起こった時のために、ソーシャルメディアを迂回するこの種の通信手段を確立してください。それは、今晚にも起こるかもしれませんし、この数ヶ月の内かもしれません。それは迫っています。私には見えます。ですから、

準備をして、眠らないようにしましょう。では、アロンの祝福をもって、この短いアップデートを締めましょう。すべてをカバーしたと思います。ええ。では、祈りましょう。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6章24節から26節/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6章24節から26節/英語)

世が与えることのできない平和、世界が理解することさえできない平和。それは、すべての理解を上回る平和です。それは平和の君にのみ与えることができ、平和の君はいまより永遠に、ここでも、どこでも、あなたに平和を与えることができます。時間に制限されず、空間に制限されません。

平和の君の御名、イエシュアの御名によって祈ります。

アーメン

ありがとうございます。

God bless you !

オーストリアのウィーンより、シャローム！

おやすみなさい。

さようなら。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.08.29 (Thu)